

浸水対策重点地域緊急事業【巴川水系】（静岡県）

別添

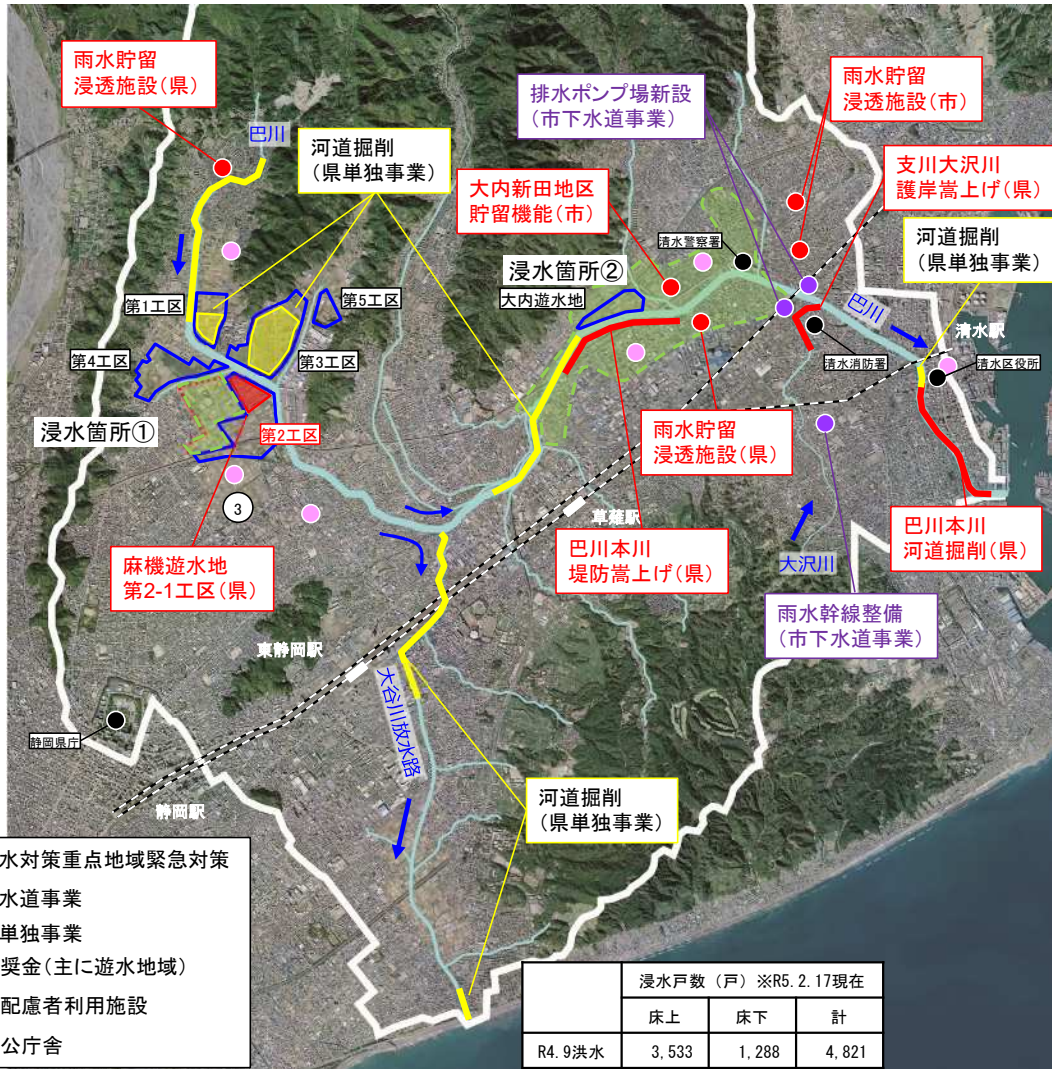
浸水重点

静岡県静岡市の巴川水系では、令和4年9月洪水（台風第15号）により、床上浸水3,533戸、床下浸水1,288戸の甚大な浸水被害が発生。このため**浸水対策重点地域緊急事業**により、**麻機遊水地を早期に完成させ、巴川本川の河道掘削や橋梁架替等の整備に新たに着手するとともに、内水対策や土地利用規制等の流域対策を推進し、早期に地域の安全性の向上を図る。**

また、特定都市河川浸水被害対策法に基づき、**流域水害対策計画の変更を行い、本事業完了後も、さらなる浸水被害軽減対策を推進していく。**



【対策箇所】



- 【全体計画】**
 河川名：二級巴川水系
 事業内容：麻機遊水地第2工区、河道掘削、堤防嵩上、貯留浸透施設
 全体事業費：約9.7億円
 事業期間：R5～R9
 施工地：静岡市
- 【令和5年度当初】**
 事業内容：麻機遊水地第2工区、貯留浸透施設
 測量設計1式
 事業費：9,170万円

※ 防災・安全交付金の用途については、国の意図を示すものであり、計画への配分後は地方の裁量に委ねられ、国の意図と異なる配分を妨げるものではない。

【令和4年9月洪水 浸水状況】



凡例

- 浸水対策重点地域緊急対策
- 下水道事業
- 県単独事業
- 報奨金（主に遊水地域）
- 要配慮者利用施設
- 官公庁舎

	浸水戸数（戸）※R5.2.17現在		
	床上	床下	計
R4.9洪水	3,533	1,288	4,821

※ 各対策は、今後実施する詳細な調査や検討等の結果により、変更する可能性がある。

<県・市の独自事業>

- 県・市単独事業**
 県：河道掘削（堆積土砂撤去）、護岸整備
 市：内水対策（下水道事業）、保全調整池の指定、保水・遊水機能の保全
- ソフト対策**
 県：情報発信施設拡充、簡易監視カメラ設置
 市：危機管理型水位計、浸水センサー、内水ハザードマップ作成
- 適切な維持管理**
 県：維持管理計画や長寿命化計画に基づく適切な維持管理、河川パトロールの実施



【事業効果】
 ○令和4年9月洪水と同規模の洪水に対して、河川からの氾濫による床上浸水被害について約2割の軽減を目指す。